

特集

NICU・PICUで活躍する 臨床工学技士になろう

編集責任：松井 晃，相嶋一登

巻頭言 ●671

松井 晃

I 臨床工学技士の活躍が求められている新生児・小児医療

臨床工学技士が新生児・小児医療にかかわることの意義とは … ●673

松井 晃

新生児・小児医療への臨床工学技士のかかわりの実態と課題
—今後必要とされる人材とキャリア設計とは— ●681

平山 隆浩

II 知っておくと役立つ新生児・小児の解剖生理のポイント

新生児・小児の呼吸器学 ●689

伊東幸恵，祝原賢幸ほか

新生児・小児の循環器学 ●698

伊藤朋晃

新生児・小児の腎機能 ●707

加藤有一

III NICU・PICUで活躍する臨床工学技士はどんなことをやっているの？

呼吸療法 ●713

森田将基

補助循環 ●724

梅津昭宏ほか

血液浄化療法 ●735

三春摩弥

在宅医療 ●743

小瀧崇行

連載 CE 図鑑

- ・医師の私が体外循環技術認定士を取得した理由
—ファーストペンギンの矜持— ●668
横塚 基
- ・東京都臨床工学技士会って、こんなところ！ ●669
長江祐吾

お知らせ	751
投稿案内	754
編集協力者	757
安全性情報	757
次号予告	758



■編集顧問 (50 音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University

小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

■編集主幹 (50 音順) Editors-in-chief

相嶋一登 AISHIMA, Kazuto Department of Clinical Engineering, Yokohama Municipal Citizen's Hospital

加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute

篠田俊雄 SHINODA, Toshio Teikyo Junior College, Clinical Engineering Course

嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University

廣瀬 稔 HIROSE, Minoru Jikei University of Health Care Sciences, Faculty of Health Care Sciences, Department of Clinical Engineering

峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Faculty of Medical Science, Juntendo University

百瀬直樹 MOMOSE, Naoki Medical Engineering, Jichi Medical University Saitama Medical Center

* 本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書(電子添文)や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。
株式会社Gakken

●表紙・目次・本文組版基本デザイン：柴田真弘